



新 日 彊 自

令和8年(2026年)6月号
加賀市立片山津中学校 学校通信
文責 勝木 一弘

【学校教育目標】

「自律・挑戦・対話の意志を持って主体的に生きる生徒の育成」

能登半島地震学習〔5月22日(金)〕

今年から2年生のバス遠足の目的地を能登方面としました。理由は能登半島地震に学ぶためです。2年生の総合学習である「防災学習」が本格的に動き出します。来年の3年修学旅行では阪神淡路大震災を学ぶため神戸市の「人と未来の防災センター」にも訪問を予定しています。約1年をかけての防災学習の起点となる体験活動です。4つの班に分かれて、語り部さんに被害状況や復興の様子等現地を歩いて回りながら学習してきました。学習に入る前には全員で被災された方へ黙とうを捧げました。



加賀市陸上競技大会〔5月23日(金)〕



加賀市陸上競技大会が開催されました。陸上部の無い片山津中ですが、地域クラブで陸上に頑張っている3名が出場しました。2年生のKMさんは1・2年100Mにおいて12秒46のタイムで見事2位となり県大会への出場権を得ました。

すわとん校内カフェ〔5月26日(火)〕



ふれあい面談に合わせて、学校運営協議会(CS)主催で今年度1回目の「すわとん校内カフェ」が開かれました。中学生と地域の方が気軽に話したり、相談したりできる場を設けようという企画です。地域の皆さんからのおやつや飲み物が振舞われ、1年生との交流を深めていただきました。



～ふれあい面談とは～

学期に1度、「ふれあい面談」を行っています。生徒一人ひとりと面談をすることを通して、安心・安全に学校生活を送れるように、相談しやすい関係を作ることを目指しています。生徒自身が、片中の先生の中から面談する相手を指名して面談を行っています。

避難訓練〔5月29日（金）〕

中間テストを終えた午後に避難訓練を行いました。片中では2・3年で地震防災学習を総合の時間に行っています。3年生は阪神淡路大震災を2年生では能登半島地震について学びます。そこで、数年まえから地震が起きた後火災が発生したという想定で避難訓練を実施しています。今回は、消防隊員の方に避難指導をしていただくだけでなく、地震が起きた後の集合場所を家族で決めておく事など実践的なアドバイスをいただきました。



県大会予選加賀地区（ブロック）大会激励会〔6月10日（水）〕

6月13日から始まるブロック大会に向けて激励会が行われました。各部部長からの意気込み、応援団、1・2年生からの応援メッセージ等、3年生の集大成にエールを送りました。

また、教育実習生のT先生からも応援メッセージをもらいました。

～生徒会長激励の言葉～

選手みなさん、いよいよ大会が目前に迫ってきました。3年生にとって、この大会は中学校生活最後になるかもしれない大会となります。加賀地区大会、県大会と、より大きな大会への進出をかけて戦う、3年間の集大成となる大会です。思い切り楽しんで、悔いの残らないように頑張ってください。後輩みなさんも、先輩方の最後の姿から、ぜひ多くのことを得て、思いを受け取ってください。片山津中学校としてチーム一丸となって、精一杯頑張ってください！

～校長激励の言葉～

勝つことを目的にしないでください。最上位目標は、皆と喜びや楽しさを共有する事です。勝負の結果に注目せず、自分の成長の注目で下さい。



↓田中先生

1・2年生応援メッセージ↓



結果に注目するな

自分の成長に注目せよ

今年度から廃品回収は実施しません。これまでのご協力に感謝致します。